



動物 を知ろう

名前や姿は知られている動物でも、その生態についてはよく知られていなかったり、誤解されていたりします。

気になる動物の本を手にとってみましょう。

不思議な生態

- ボクが逆さに生きる理由
—誤解だらけのこうもり—
中島 宏章著 ナツメ社 2017年
- ヒラメは、なぜ立って泳がないか
佐藤 魚水著 新人物往来社 1995年
- プラナリア実験観察図鑑
—刃物の下では不死身の生きもの!—
宮崎 武史著 星雲社 2016年
- イカはしゃべるし、空も飛ぶ
奥谷 喬司著 講談社 2009年

実は・・・?

- 二つの顔をもつ魚サクラマス
—川に残る‘山女魚’か海に降る‘鱒’か。その謎にせまる!—
木曾 克裕著 成山堂書店 2014年
- 猫は犬より働いた
須磨 章著 柏書房 2004年
- カラスはずる賢い、ハトは頭が悪い、サメは狂暴、イルカは温厚って本当か?
松原 始著 山と溪谷社 2020年
- ★小さい犬の生活<大全>
津田 直美著 中央公論新社 2021年

★おすすめ
実はそんなことを考えていた
なんて…と驚かされる1冊。

人と関わる動物たち

- ★猫はこうして地球を征服した
アビゲイル・タッカー著 合同出版 2018年
- 熊のことは、熊に訊け。—ヒトが変えた現代のクマ—
岩井 基樹著 つり人社 2010年
- スズメ—つかず・はなれず・二千年—
三上 修著 岩波書店 2013年
- タヌキ学入門—かちかち山から3.11まで 身近な野生動物の意外な素顔—
高槻 成紀著 誠文堂新光社 2016年

★おすすめ
猫は人類を手玉にする小さなライオン?
表紙の可愛らしい子猫はよく見ると…

動物を飼う前に

- 生きものの持ちかた
松橋 利光著 大和書房 2015年
- イヌからネコから伝染るんです。
藤田 紘一郎著 講談社 2007年
- 動物が幸せを感じる時
テンプル・グランディン、キャサリン・ジョンソン著
NHK出版 2011年
- ペットのがん百科
—診断・治療からターミナルケアまで—
鷺巣 月美編 三省堂 2011年
- 老犬たちの涙
—“いのち”と“こころ”を守る14の方法—
小林 豊和監修 文化学園文化出版局 2015年

民話の中の動物

●寒がりタヌキ—浦和の民話—

浦和 領家手づくり絵本の会 1999年

●動物たちの冬ごもり—ロシア民話—

A.トルストイ編 河葉田たか子訳 日本エディタースクール出版事業部 2003年

●けものたちのないしょ話—中国民話選—

君島久子編訳 岩波書店 2001年

●カメレオンと森の怪物—南インド洋の島々のむかしばなし—

川崎奈月編訳 論創社 2014年

●コヨーテ太陽をぬすむ—アメリカインディアンのおはなし—

高野由里子編訳 ^{ふうとう}風濤社 2016年

●にげろ！にげろ？—インドのむかしばなし—

ジャン・ソーンヒル再話 光村教育図書 2008年

このリストに掲載している図書は、さいたま市立図書館
で所蔵しています。貸出や予約（順番待ち）ができます。

さいたま市図書館ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>

さいたま市立中央図書館 浦和区東高砂11-1

TEL048-871-2100 FAX048-884-5500

